

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

No. 1

Jul.
2007

ガバナー事務局

T 048-9848
 関西農業川守園 1-3-7
 宝塚市鶴ビル2・3階
 TEL 048-983-2770
 FAX 048-983-2799



G O V E R N O R M E S S A G E

熱意あるロータリアンとして行動しよう!!

関連なくロータリアンの音頭。2007-08年度の座柄です。

私は地元ガバナーとして各種の明細に照應されたクラブの事仕プロジェクトを始めとするあらゆる會議が執行されるのを手伝いさせて担当します。地区幹事会議を監修し、地域リーダーシッププラン(D.R.P.)の概念を考めます。クラブリーダーシッププラン(D.R.P.)へ進行したことと、より高いレベルで日野町クラブの運営にあります。クラブの身の上に作った目標設定を実現しました。そしてクラブの骨肉を見つめる長期計画は年一回を定期することをお願いしました。このことは、今明後、地区方針の基本的スタンスはクラブの「組織・運営性・自主性」を直進することを最も重要な課題としているからです。

その実行に面しては、「EXCELSIOR SHARING」(分からぬいの心)をもって行動することが大切です。ひさりひよ子のロータリアンが温いやりの心で、これまでロータリーで埋った「身世の心」をあらわせる機会を通して実現することが重要です。また、「ロータリーの機能」が、我々のロータリアー一過動の原点であるということを常に認識することが大切です。「組織的なクラブ」の運営のために、クラブの抱えていた問題点をクラブ全体で検討し、積極的な方策を見出すことがロータリーリーダーシッププランの運営するところです。しかし、そのことは手段であり目的ではありません。

ガバナー 中村 駿治(吉川イブニング)

目的は唯一、「ロータリーの機能」を確立することであり、四大事仕事の実務活動にあります。2001~02年度のガバナーとしての役割は、西勢ロータリーの一役員として機能に奉仕することにあり、一人のロータリアンとして、私に与えられた極めての貴重であり、使命に身を委せん、これまでの1年間、地盤と感動的な「絆合」に感謝をしつつ、ロータリー活動に邁進して頑張ります。ご理解、ご賛同、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。





2007-08

R.I.会長メッセージ



敬愛なる朋友ロータリアンの皆さん

ロータリアンというのは、常に豊かな経験に満ちた人々の間であります。これまでを経てさまざまな経験を積む私たちは、自身も豊かな経験を、ひいては科学的な発見をも胸にしています。100万人の会員の間に共感する一本の強力な筆が存在するときすれば、それは「分かれ合ひ」という名の精神で育まれたのです。

ロータリアンは、広大な種々の人脈の、社会的問題に通じるプロジェクトを個別的に運行するため、自らの時間や才覚、専門知識、資金を何かしら寄付しています。また、思いやりと尊重を分かれ合ひ、思ふれいんからも貢献し、より良い世界を構築こうという決意を分かれ合っています。さらには、ロータリーを世界唯一の市民組織へと発展させたは誰もが喜びへの精神を分かれ合っているのです。

この萬能団とも言える莫大な精神を2007年年度のテーマに選んでいた私、「ロータリーは分かれ合ひいの心」というテーマを選びました。このテーマが、すべてのロータリアンにとって胸にの原点となり、また、私たちの活動の動機力となってくれることを願っています。

分かれ合ひと言ふと、大抵による距離を越すことや隔離されるかもしれません。それは同時に一人一人による行為であり、個人的な経験でもあります。私たち一人ひとりがそれぞれの経験とエールギーをロータリーに投げるかを願うわけです。その結果がやがては、各クラブが地域や海外の地域社会とどれだけ分かれ合ひができるかを測定できるのです。であります、私は皆さんにお願いいたします。どうか、これまで以上にロータリーと親しく向き合ひ、学生プロジェクトと自己指導の問題から積極的に参加してください。

私の呼びかけが最も熱意的な会員にはロータリーセンターの皆さんからの激励を含めていませんが、この「ロータリー一派」は私が選択したかと感心むらのの強調声明です。ロータリアンとその運動だけでなく、ロータリアン、シナゴーアクター、青少年交換学生、ロータリアンの運動会など、そしてロータリーの目標と理念の実践に向けて私たちと会員で活動する方々も含め、このファミリーの一員です。ロータリー運動が一歩進むれば、私たちは卓識と教養の運営を実現して成功力が高まる、ロータリーのプログラムを世界中に認めていくことができるのです。

羅針盤ロータリーの運動に賛美せねば不得手ですから、羅針盤運動向上、会員全員が運動健康が年間の会員の運動となります。これは、多くのクラブにとっては、開元や開拓の地域社会において今後もプロジェクトで成長を上げていくことを意味します。一方、新しいプロジェクトの立ち上げを専門とするクラブに私が目撃したいたいのは、羅針盤の創造性を駆使して、新しいプロジェクトを開拓していくべきだと思います。例えば、水の浄化、読み書きの教育、障害への配慮などは、とにかくして会員を巻き込むことができるかを検討してみてください。そして、こういった運動的の取組みを、実を重ねるプロジェクトのアイデアで繋げている他のロータリー・クラブも分かれ合っていただきたいのです。

2007-08年度の行動を立てて前に、もう一つクラブに要請した

140社、国連ミレニアム開発目標、申ても既にサハラ砂漠乾燥地帯のプロジェクト「ミレニアム・ビレッジ」プロジェクトへの参加です。これらのビレッジは、ロータリー開発社会共同開発(CDC)による国際組織である地域社会が開発を主導する技術のを支援するボトムアップのアプローチ。つまりは下層土壌の形を保っています。この重要な目標を実現するために、ロータリー地域社会共同開発を通じて私たちおまが、開発した自動車立場に開拓に関する知識を分かれ合ひであります。

2007-08年度のテーマには、二つの意味があります。一つは、ロータリーは計があるということ、もう一つは、私たちがロータリーを計があるとういうことです。私がロータリアンになってから最初の年に年間、ロータリーは矢張りない危機を経験しました。しかし、その間ただ一人として羅針盤をもたらすことをなかつれ私。その危機に全く直面していかなかつたのです。ロータリーの羅針盤クラブの旗が取り替えたときにはじめて、自分が心から大切に思ってきた羅針盤はもはや失っておいてはひとりでに喪失を感じるだけでできないのだ。突然、気づきました。自分が、そしてすべてのロータリアンが、羅針盤を通じてその問題を除くかわなければならないのだ。その点を理解したのです。そして私は初めてその責任を負いました。

私は昔さる一人ひとりに、それぞれの役割を果たし地域社会の開拓や部門開拓のリーダーが次々とロータリーを分かれ合ってくださるようお願いすることになりました。2007-08年度、理事、副理事リーダー、会員開拓コーディネーター、地区ガバナー、クラブ会員からなる私のリーダーシップ・チームの全ロータリアンに、少なくとも1名の新会員を入会させていただくという目標を設定しました。元の会員にもこの開拓への影響をお願いしています。これらに加えて、新会員をもたらしたすべてのロータリアンを激励する賞金も準備しました。

もちろんロータリーの発展に対する責任を分かれ合ひ、すべてのクラブをより充実した会員があらわれる存在にしていましょう。

ダイナミックなプロジェクトのアイデアを立案したり、他の会員の行動例へと取り合てたりする羅針盤のロータリアンが、すべてのクラブの支持的役割となることは明白ですが、そのような人柄の羅針盤で多く私を更せん。しかし、私たちが自ら進んで開拓することを庶民し、その重要性を最初の一歩を歩み出せなり。そしてただ一言、「街」にと肯定的な回答をすることができたなら、私もがこのようなロータリアンになれると思は信じています。

結局、そのプロジェクトを卒業して行くほど、

はい、新会員を送り出します。

結局、クラブをさらに充実させるために、自分のアイデアと自己を自分も育います。

ひたむきに、そして積極的に活動する120万のロータリアンをもってすれば、ボリオ世界の生産を促進し、医療、水保全、議事判断など取り組むプロジェクトを行なう、地球上の隅々にまで革新といいう大義を説き進め、「ロータリーは計があるの心」を明確に。しかも効率よく実践できる上級は既にいています。

ワイルドアリアンズ・ワイルドキンソン
2007-08年度開拓ロータリー会長



中村ガバナーの船出を祝して



直前ガバナー
飯野雪男
(65歳)

1年間という時間はスタートした時程未だ思われたが、毎日語ってみると何と短いことかと感じ人間というのは自分勝手なものだとつくづく感じ入った次第です。同じ思いを中村ガバナーもすることに在るスグーとお察しました。

中村年間は地区大会が開催の時期に渡り前半に何もかも集中することになり、上記のような遅い苗止で種々することに在るかもしれません。

中村年間はJCIの多様性を運営年間となるが、基本に「個性と多様性・自己責任の尊重」を掲げて地区運営、クラブ実務に當らうとしております。個人に時間は個々ものと考えられます。これまででは、個性の然らしめることから個性ないのが大きいか、個性の在るところも個々ところも「道へならん」と物理をしてきた趣があり、それが何かと思ふ所用してきたものと考えられる。

無理は致しません。身の丈に合った趣をが長技者の元であり、良い結果を願ります。

「個性と多様性・自己責任の尊重」方針、中村年間方針。

私は想う　—ロータリーの心と原点—



研修リーダー
藤田真弘
(65歳)

去る4～5月に東国シナトルより各員の日々のメンバーが地区に滞在し、さわやかな風を拂して開催した。

昨年度、僕は2月3月(4月由日現在)の地区会議を8.3クラブに各々会合され、頭腦は翌日をクラブに吹き込まれてくれた。(施し便にて講師会された方、事務に赴き運営された方も133名近くおられた)5月2日4日(5月10日は西日本イニシアチブが開催された日)年半ぶりのことだ。

2月近畿の青少年交換の高校生が更に日曜開催と理解に貢献してくれていた。頭脳が無事学生、専門学校生、団、農業平和への道筋をつけていた。

8.3クラブが各々、特異の状態を「率先しよう」という主テーマのもとに施設社会に、頭脳社会に現れながら一年間の時間は過ぎ去った。

私は——地区ロータリアン一人一人の手伴と西側と津岬の頭脳がそれらを運び出した、多くのロータリー実務の裏方の結晶が手作りを想起した。

ロータリーは施設社会ではなく、無いを成して残るなりといふ。しかし、ロータリーのモットーをして「施設の社会」と共に「最もよく生む事の運は最も多く残り得る」などいう「心」がある。汗、時間、時間で就効して頭脳ない「開拓」が最も苦である。

私は想う——それは「運営など」と「えりの本腰に立ちたい」という心ではないでしょうか。ロータリーはその心を構み、培う場合を見えてくれる。

ロータリーがより頭脳でより頭脳の人達自身が、より頭の人と楽しく交わり頭脳を育むようにしてくれるなら、そして人生の楽しさと頭脳を発揮し得るようにしてくれるなら、それが我々が求めるロータリーの運営である。それ以上ロータリーに向きあわることがあるのか? (ホール・ハリス「ロータリーの運営」より)

時は流れ、頭脳の一元化、主席協議会の活性化、東北に災厄ある地被災地など、我々の新しい考え方や運営を想起した頭脳世界がガバナーから、中村雪男ガバナーの顔面になった。首脳会議の行動やアットワークよく、いろいろな意見に耳を傾ける人柄に大いに感動を惹かれた。多くのクラブがクラブ・リーダーシップ・プランの実現の中で一層配慮のロータリーの心と原点をいかに頭脳を發揮させるかが現しありましたがながら。

飯野雪男ガバナー御苦勞まででした。



ガバナー
中村雪男
(65歳イニシアチブ)

飯野雪男直前ガバナー、2004～05年度、第273回地区ガバナーとして1年間全国に奔走られました事に心から敬意を表し、感謝申し上げます。

ウィリアム・E. バード博士の「LEAD THE WAY」、「率先しよう」の方針のもと「まず、今日から行動。明日から1年後には遅れる」の地区方針を打ち歩き四重奏した。そして、大宮北関ロータリークラブを旗振りにて施設会に出席開催されました。或も、ロータリアンに大きな懸念する存続で下さりました。時に今年度より運用するクラブリーダーシッププランについては、中村年間につなげる遠見開催と被行ち、率先してリーダーシップを發揮されました。1年間ガバナーエレクトとしての私に頭脳を贈りとご鞭撻を頂戴ありがとうございました。

本來ならば、ガバナーエレクトは頭脳協議会を経て後、さきがまな方針を発表するの慣習であるにもかかわらず、「しかし頭脳の活動をいつ早くクラブに伝えることが重要である」とのことことで、年間運営より、私の行動にご理解を頂きました。おかげまでクラブが開催する12月の年次総会に大多数のクラブが開催を決定することができました。これもひとえに頭脳が持つた「頭脳の心」に改めて感謝し得る次第であります。4月29日、5月3日に開催された地区会議は頭脳らしいものでした。特に、頭脳R-1会長代理の頭脳頭脳のなかでのクラブの活性化に対するじしの取り組み方に於いてはこれがからのクラブ運営をしておかれいて胸膺に受けました。今、頭脳がガバナーとしての大綱を筋轡られていく中、頭脳がガバナーとして、今後より二路線、頭脳的及び実践的より宜しくお願いいたします。本当に1年間ご苦労様でした。そしてありがとうございました。



ロータリーは
分からぬ心

2007-2008年度ロータリーフォーラム

国際ロータリー第2770地区 2007~08年度

地区運営方針



ガバナー 中村 靖治

2007~08年度地区テーマ

熱意あるロータリアンとして行動しよう

国際ロータリーは1997年からDLP（地区リーダーシッププラン）を実施してきました。そして、2002年からロータリー麻病に従って、世界各地で義務として実施されるようになり、地区とクラブの連携に効果を發揮してきました。第2770地区も1999~2000年度からDLPを採用し、ガバナー補佐、地区チームを組成して『結果的なクラブ』の実現に力を注いでまいりました。

そして更に2004年11月のRI理事会に於いて、CLPの採用が決議されたのを受け、当地区も2007~08年度にRIの推薦するCLPの導入を決定いたしました。

より高いレベルのクラブの奉仕活動を目指し、クラブの自主性と多様性を尊重し、個性あるクラブづくりを目指して頑張たいと思います。

クラブの抱えている問題点。クラブの目指す目標設定はどこにおけば良いか

等、もう一度、頗るに語り、活性化の方策をクラブ会員、全員で検討してみてください。国際ロータリーの一員として

「熱意あるロータリアンとして行動しよう」！！

ロータリー活動は人づくりといわれてありますが、それには実践がともなう事が大変重要であります。

クラブ委員会の運営について

クラブ委員会は、

- * 4ヶ月毎に属づくクラブの年間目標、および長期目標に向けた取り組みを進めてください。
- * 会長、会長エレクト、直前会長が協力し、指導の一貫性と計画の継続性を図って下さい。
- * 可能であれば、継続性を図るために委員会委員は3年を任期として委員会に任命して下さい。
- * 会長エレクトは、委員長、委員を任命し、年度の開始に先立って計画を立てたための会合を実施して下さい。
- * 委員長は、同じ委員会の委員を務めた経験を備えた人物であることが推奨されています。
- * 委員会活動に於ける長期目標設定は早年度事業計画の延長線上にあることが望ましく、実現可能な目標を設定してください。
- * 委員会活動を確実にクラブ会員に知らしめ、情報の共有化を図って下さい。

第1グループ

ガバナー補佐就任にあたって



ガバナー補佐 矢瀬 均
OBCLP

ケイ・カル・キン・ソン 氏 徒昌氏は、2007～08年度のテーマとして「Rotary Share」『ロータリーは分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。『部門知識を分からぬ心』を掲げました。

本年度はCLPが先年です。西日本構成幹部会を見るとともに大半の見込みにくくなっていますが、ロータリーは職場人の想像であるための職場知識は理念が重要なことになりはりますませんし、社会學生も国際學生も大柄なものです。特に職場に属づいて、多くのスタッフ、例えば、品質目標を立てること、顧客性を保つことなどは実行していかなければ活性化することが必要となるものと想います。

西日本グループでは各クラブが財政運営に専従します。会員育成プログラムでは会員開拓1名を会員開拓とし、会員開拓、クラブ運営、職場活動、社会奉仕、国際奉仕、青少年の育成がかかるそれぞれ1つの課題を実施します。個別の課題を実施することでクラブの重要な特性化を実現します。

中村ガバナーは「豊富あるロータリアンとして行動しよう」と嘱託されました。各クラブに対しては「より高いレベルの会社活動を実現し、クラブの自負性と多様性を強め、個性あるクラブづくりを目指して更なる」と呼び掛けられています。

自己尊重、多様性、個性あるクラブづくりを目指し、神戸上野にロータリー活動に情熱を注いでゆく西日本です。

第2グループ

ガバナー補佐就任あいさつ



ガバナー補佐 佐々木 元夫
OBCLP

CLP の本格的な運営の年です。「より高いレベル」にクラブを重んじる年の年間「ROTARY SHARES」『ロータリーは分からぬ心』を掲げ、「感と感動心」をめざす。ロータリーの原点。運社さん心、その愛を実現し分からぬ心、互いに助け合うのであります。会員の「ライフルアリット」と、ケイ・カル・キン・ソン、世界のロータリアンに呼びかけました。

中村硝煙ガバターは「豊富あるロータリアンとして行動しよう」と嘱託のもの、『ロータリーではあるが豊富がある事』、豊富でないがロータリーではあるません。豊富は不可欠です。ロータリアンとして「最後の奉仕」を実現するごとにより、自分たちの心が豊かに生まれるのです。それからCLP 入会により、より高いレベルのクラブ運営を目指していただけたらと歓喜されております。

時代も変わり、ロータリーもその中で躍進しなければならないのがあります。時代は変わらてもロータリーは運社の運営を実現する場であり、運営は運営や、大手本で豊富なもので、だからこそ、より豊富的な方法を見出す方法（技術、目標）、目標と満足します。豊富あるロータリアンとしての行動が「豊富な運営」をかなはず燃えます。そして、豊富なクラブの運営に導くものと想います。

ガバナー就任として、卓矢ガバナーの会員激励を実現して頂戴し、私に選ばれた責任と運営を重ねておられる両岸でござりますので、1年間どうぞよろしくお聞いり下さいます。

第3グループ

ガバナー補佐就任あいさつ



ガバナー補佐 矢瀬 元夫
OBCLP

本年度は明治ガバナーより西日本グループ近ナハ一周年を挙げいたしました大河原ロータリークラブの山崎でございました。西日本グループの会長・幹事、そして会員の皆様のご厚意で運営をながるこの一年間を経て終了です。

ケイ・カル・キン・ソン 氏は2007～08年度ロータリー一年目のテーマ「ROTARY」、矢瀬元夫「ロータリーは分からぬ心」を掲げました。そして中村ガバナーは「豊富あるロータリアンとして行動しよう」をテーマといたしました。西日本グループは2007～08年度よりCLPの運営リーダーシップ・プランに賛成しようと2007～08年度CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を実行する所と定めました。そこで中村ガバニーにかけて実施的クラブの実現に向かって実現していくや成功するものと信じてあります。

そのためには運営ガバナー補佐は、中村ガバナーのご指導の下、地域団体の運営と運営の共通化を図り、クラブの会員の各種役のパイオニアをして、それそれのクラブが常に活性化するよう期一周年運営を所と見てあります。同時に一年間ご支援、ご協力を強くしてお願い申し上げます。

第4グループ

ガバナー補佐就任にあたって



ガバナー補佐 須藤 和歌
OBCLP

西日本ロータリーは2007～08年度、RJ 企長 ウィルフリッド・J・ケイ・カル・キン・ソン 氏は「Rのアフターライフ」をテーマとされました。又、中村 稔治ガバナーは運営リーダーを「豊富あるロータリアンとして行動しよう」と嘱託されました。西日本グループの運営には常に活動に豊かさをめざす。1年間の中で何から何に開拓する運営を実現し、ロータリーの運営を通して、運営を実感し感動の一周年にして頂きたいと思います。今年度はロータリーリーダーシップと力を入れています。クラブリーダーシップ（CLP）による、より高度な運営技術の実現、より豊富なクラブ運営を実現する年であります。どうか、よく理解し、クラブの運営を実現するとともに、豊富なクラブのリーダー、運営のリーダーを育成していただきことをお願い致します。豊富になりますが、豊富な運営。クラブ運営達成するようにクラブ会員長は日々クラブ運営者が丸とあって団結ある一年間になることをご期待申し上げます。

地区的運営もはじめ他のグループの運営力のご活用をいただき、ご指導、ご理解、ご協力をほどこし願い申し上げます。



第9グループ

ガバナー補佐就任に あたって



ガバナー補佐 深野 宣勝
(東京中央)

ヴィルフリッド・J・ヴィルキンソン財務長官の「ロータリーは世界を良い心」のロータリーメッセージと共に2007～08年度がスタート致します。

第2773地区として中津橋会館ガバナーの「熱意あるロータリアンとして行動しよう」との施設テーマを開拓するCLP(地域リーダーシッププラン)により新しい改修構造もなされ、より良いロータリーグループのクラブ運営を目指し、より継続的なクラブの運営を目指すと同時に活動して顶けるという趣旨も加えられました。

私も今年度、ガバナー補佐なる大役を仰せられました。既に、後援会の方のご協力を得ながら、第9グループの各クラブ会員、幹部さんを始めとして、246会員様の会員の方々と共に活動を重ねるよう、ロータリー活動が前より活躍してあります。

その點は感謝から、感謝ながら行動するロータリアン、活動あるロータリーケラブ

をテーマに躍進しながら活動し、組織と内に面びて活動を求めて努力してまいりたいと思っております。

向平会員様お互いに理解をいただき、ご指導、ご協力の程を感謝申し上げます。

第10グループ

ガバナー補佐就任に あたって



ガバナー補佐 須崎 雄一
(JR、JR)

2007年～2008年度、第10グループガバナー補佐をお務めいたしました。三都府県西日本の輪轍と申します。第2773地区会員の皆さん、よろしくお願ひ致します。

さて今年度、中津橋会館ガバナーは「熱意あるロータリアンとして行動しよう」と唱えられています。早に実施しただけではなく、生きた活動をやってくださいよ。おしゃべりしていることと上記は似ています。

ガバナー補佐の役目は、町の熱意ある中津橋ガバナーの行動を擁護することを願いますが、更に10回の輪轍がある事と思いますが、今年度一年頑張り努力させていただきます。

第10グループは、西日本JR、二岐JR、三島温泉JR、吉川伊豆シングルJR、三浦海岸シングルJR、横浜駅JR(京急線)もクラブ128会員の皆様で構成されています。横浜駅JR(京急線)～2770地区会員中津橋ガバナーはCLPを導入済みである。「1997年～06年度はJR西日本横浜支店会員会長、1999年松原支店会員会長就任」。2000年7月1日よりJR横浜支店会員会長就任。2004年7月1日よりJR横浜支店会員会長就任。この経験を活かし、ロータリーの魅力を再認識し、各自クラブの懇親会を各種計画委員会で議題に取り上げたりとあります。

今年度、会長・幹事長、IM等、萬々いわゆる内評議会を受ける上う男めさせていただきます。向平会員さんのご指導ご鞭撻のほどお願いします。

第11グループ

哲学と熟意と



ガバナー補佐 畠木 重貴
(JR中央)

中津橋会館ガバナーは「熱意あるロータリアンとして行動しよう」と施設テーマを設定されました。私は「ロータリアーは、何なる組織団体ではなく、運営を重んじる人土がロータリー」という立場を踏んで此に奉仕し、西日本であるところである。と考えています。そもそも、ロータリーは歴史にて誕生・発展したのですから、その歴史的背景に沿って土に植えを発展するが故に「Nobility of Citizenship」(頭脳なる者等が持つべき社会的資本が強ると思われます)これが、武士道に代謝されるのが伝統的觀點は「エリート思想」と積み重ねて育成していふと私は解釈していいます。既に、社会で尊重価値心や倫理的資本觀が実現れつつある。その影響が感じています。我々ロータリアンはこうした時代だからこそ、一人ひとりがロータリーの哲学を尊重し継承し発展を奨励を胸掛けて行動に移す意識があると言えます。

我が11グループは首都東京から沖縄新幹線で、飛躍された文化と豊かな物語で満ちる施設です。組織皆さんと共に、各グループを軸に皆が喜びと笑顔に満ちるイメージなく、これまで以上に品徳と義務と説教を重んじる門ダーブループに躍進させていかなければと思えています。その飛躍された機能の中でロータリアン精神の実感の輪を広げ社会的貢献となる哲学を確立していく所存です。それによって実現された、豊かで美しい精神を持つ者こそ「ROTARY CLUB TOKYO」(ロータリーは分かち合ひの心)が達成出来るのではないかと考えています。

第12グループ

ガバナー補佐就任に あたって



ガバナー補佐 丸久 良久
(JR、JR)

皆様こんにちは。私はこのたび第12グループガバナー補佐を担当いたしました。戸田ロータリーカテpillar上です。技術専才の骨ではございませんが、一生懸命頑めさせて頂きました。腰かけロータリーの良識で支えていた所見であります。

本道では、人と人との連携、人と人との開拓やもじれと申し立てて大切にいたします。私はロータリーより大きな大きさを抱いていたことを、このいただきをした結果覚えた、一言明。皆様とともにロータリーライフを楽しめたと思っております。どうぞよろしくお聞けいたしまして。

さて、本年度会員数の「カルキン・ソング」、ROTARY PLATEの「ロータリーは心から良い心」とのテーマで開催されました。私は、この会から良い心の心を、地域社会に向けていただきたと思っております。ロータリーは、地域社会に向けて開拓を心かとして、本年度の会員テーマを「ロータリーは地域開拓に残して何が出来るか」ということを勘めさせていただきました。皆様とともに、地域開拓に対する動じし会員プロジェクトを考えていく事だと思っております。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



2009~2010年度
国際ロータリー第2770地区

ガバナー・ノミニー決定

大塚 信郎 (上尾ロータリークラブ)

1948年7月7日(長野県)

略歴

1974年3月 東京農業大学卒業

職歴

1974年4月 日本国立教諭養成院入社
1979年10月 上尾西口書店開設

ロータリー歴

1981年10月 上尾ロータリー・クラブ入会
1998~02年度 上尾ロータリー・クラブ幹事
1998~00年度 上尾ロータリー・クラブ第20代会長
2000~01年度 地区新世代委員
2001~02年度 地区幹事会

2003~04年度 地区ローター・アクト委員
2004~05年度 第3グループガバナー補佐
2005~07年度 地区健康保育・環境委員
2007~08年度 地区管理運営部門委員会

「ロータリー財團」米山記念園学会

ロータリー財團 マルチブル・ホール
ハリスフェロー(OM・財)
ロータリー財團 ベネファクター
米山功務者(OM・財)
その他の幹・アイバンク連携者

おめでとうございます。新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

文庫通信
(237号)

新年にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には、常に一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今度申し上げるまでもなく、【ロータリー文庫】は日本ロータリーの周年記念事業の一つとして1973年に誕生され、37年の歴史を誇る全日本ロータリーリンクの資料庫です。

ここにはロータリー団体の貴重な文献や収録資料など、約1万冊点数が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や国際活動のため、ぜひご利用くださいようお待ちいたしております。

(貸出し)

- 複数冊資料(スライド・フィルム)は予約制
- 申し込み用紙にて貸出し登録します。



(収録資料の紹介)

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしておりますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお手込みください。
- 「ガバナー日記」に「文庫通報」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- 「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能で、

(ご寄贈)

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。
- 文庫に保存して皆様の収蔵に定めて頂きます。

ご利用方法

文庫資料は自由に閲覧できますが、電脳や書類によるお問い合わせを承ります。

お問い合わせは開館では図録を貰ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お問い合わせ下さい。



(文庫資料をご希望の場合)

- 開館時に在庫のある資料については、開館券をご提示下さい。
- 納品のものは荷物(1枚20円+送料)でコピーサービスを受けて下さい。一部PDFで閲覧できます。
- 重複資料はご希望により無料返送致します。
- ビデオテープは有料でダビング致します。

ロータリー文庫

〒106-0013 東京都港区芝公園2-6-13

芝公園ビル3F

TEL 03(3433-6456 FAX 03(3459-7505

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館一年前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日

2007~'08年度 青少年交換留学生募集



10 of 10

但同时也有不少学者对这种观点持怀疑态度，他们认为在“新古典”模型中，技术进步是外生的，而实际上技术进步是内生的。

2008年1月1日开始实施

- 【問題】 下記の文を日本語訳す。ただし、日本語訳しは、原文の意味を忠実に保つこと。
 - 【翻訳】 トマトの皮を取る。
 - 【翻訳】 モニの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
- 【問題】 下記の文を日本語訳す。ただし、日本語訳しは、原文の意味を忠実に保つこと。
 - 【翻訳】 トマトの皮を取る。
 - 【翻訳】 モニの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
- 【問題】 下記の文を日本語訳す。ただし、日本語訳しは、原文の意味を忠実に保つこと。
 - 【翻訳】 トマトの皮を取る。
 - 【翻訳】 モニの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。
 - 【翻訳】 ハムの皮を取る。

卷之三

[View all posts by admin](#) | [View all posts in category](#)

2007～08年度 研究グループ交換派遣生募集

国際ロータリーでは、毎年世界各地の地区間で相互に交流して国際理解と親善を図るための教育プログラムとして、現在職間に就いて活動している方々を、1ヶ月間程度海外へ研修派遣する事業を行っております。意欲と熱意のある方の応募をお待ちしております。

- ① 取扱人数　4名(性別不問・申請時の年齢が25歳から40歳まで)
② 応募企画
a. 現在の職業に2年以上就続してお仕事している方
b. 第2770地区内(埼玉県南東部)居住しているか、勤務している方(ただし、ロータリアン、ロータリアンの子、孫、配偶者は除く)
c. ある程度の英会話が出来る方(日常生活に不自由しない程度)
d. 出発前に行うオリエンテーション(5~7回)に出席できる方
③ 運送地区　ブラジル国・サンパウロ(RJ D&A 30)を中心とした地区
④ 期間　2000年4月～6月の1ヶ月間
⑤ 費用　渡航費用、滞在費はロータリー財團及び受入地区が負担します。
⑥ 乗車期間　2000年7月1日(日)から7月31日(火)
⑦ 退場日　2000年9月2日(日)
⑧ 場所　早朝からナイト活動所
⑨ 応募方法　所定の応募申込書を最寄のロータリークラブに提出して下さい。

Page 10

www-27-27795.com 网络技术-编程

Woo-woo 跟著我用智慧1-3-F 電影原聲已殺+曲

TEL. 044 - 2000-12770 FAX 044 - 2000 - 21198 E-mail : info@cameraweb.it





中村 嘉治ガバナー 公式訪問日程表

月	2007年7月	8月	9月	10月	11月	12月
■						
月				1		
火					2	
水					3 駒 声	
木	1 豊田市長			4 豊田市イマセンド		
金	2 有 連		5 國 連	1 文部省		
土	3 國際連合会議	6 道 連	6	2		
日	4 國際連合セミナー	7	3	3 國際大會	3	
月	5	8	4	4 國際大會	3	
火	6	9	5	5 國際大會	2	
水	7 駒 声	6	6	6 国口中央	1	
金	8 國 連	7 豊田 市役所セミナー	7 豊田 市役所セミナー	7 國際大會	0 国口酒	0 大阪北端
土	9 道 連	8 大阪シティ	8 駒 声	8 國際大會	1 有 連	1 道 連、大阪北端、堺
日	10 有 連	9 駒 声、通知会	9 市役所セミナー	9 國際連合セミナー	0 豊田市役所セミナー	0 豊田市役所セミナー
月	11 國際連合セミナー	10 國 連	10 國際連合セミナー	10	1	
火	12	11 豊田市役所セミナー	11	11	2	
水	13	12	12	12	3	
金	14 國 連	13 丸富連鎖	13 國際大會セミナー	13	4	
土	15 國 連	14 國際連合	14 有 連	14 國際大會	3	
日	16 豊 連	15 豊 連	15 國際連合セミナー	15 國際連合セミナー	2 有 連	2 豊 連
月	17 豊 連	16 上 連	16 國際連合セミナー	16 國際連合セミナー	1 國際連合、豊田会	1 國際連合
火	18 上 連	17 有 連	17	17	0	
水	19	18	18	18	1	
金	20	19	19	19	2	
土	21	20	20	20	3	
日	22	21	21	21	4	
月	23 國際連合	22 有 連セミナー	22	22	5	
火	24 六 連	23 豊 連セミナー	23 大阪北、平野中央	23 大阪北、大阪中央	6 ゾーン新内会	6
水	25 豊 連	24 上 連、西郷中央	24 国口連	24 大阪、西郷セミナー	7 ゾーン新内会	7
金	26 豊 連	25 有 連	25 国口	25	8 ゾーン新内会	8
土	27	26 豊 連セミナー	26	26 國際連合セミナー	9 國際連合の日	9
日	28	27 國際連合セミナー	27 国口セミナー	27 國際連合セミナー	10 國際連合の日	10
月	29	28	28	28	11	
火	30	29	29	29	12	
水	31 國際連合	30 有 連	30 國際連合	30 國際イマセンド	13	13 國際連合
金	32 有 連セミナー	31 有 連	31 国口連	31 上 連	14 有 連	14 有 連
土	33 有 連セミナー	32 有 連	32 国口連	32 國際セミナー	15 豊 連	15 豊 連
日	34	33 有 連	33 有 連	33 有 連	16 有 連	16 有 連

国際ロータリー第2770地区
2007~'08年度
地区大会記念ゴルフ

2007年10月15日(月)
場所: プレステージカントリークラブ

